

ガレキ・伐採木の管理状況(2014. 5.31時点)

保管場所	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	種類	保管方法	保管量 ^{※1}	前回報告比 ^{※2} (2014.4.30)	変動 ^{※3} 理由	エリア 占有率
固体廃棄物貯蔵庫	0.03	ガレキ	容器	4,400 m ³	微増	m ³ —	37%
A: 敷地北側	0.50	ガレキ	仮設保管設備	2,400 m ³	0	m ³ —	33%
C: 敷地北側	0.01	ガレキ	屋外集積	36,900 m ³	-900	m ³ ①	92%
D: 敷地北側	0.01	ガレキ	シート養生	2,600 m ³	0	m ³ —	88%
E: 敷地北側	0.02	ガレキ	シート養生	4,000 m ³	+400	m ³ ②	99%
F: 敷地北側	0.01	ガレキ	容器	600 m ³	0	m ³ —	99%
J: 敷地南側	0.03	ガレキ	屋外集積	4,600 m ³	0	m ³ —	96%
L: 敷地北側	0.01未満	ガレキ	覆土式一時保管施設	8,000 m ³	0	m ³ —	100%
O: 敷地南西側	0.03	ガレキ	屋外集積	14,600 m ³	0	m ³ —	88%
Q: 敷地西側	0.15	ガレキ	容器	5,700 m ³	微増	m ³ —	93%
U: 敷地南側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	700 m ³	0	m ³ —	100%
W: 敷地西側	0.04	ガレキ	シート養生	19,000 m ³	-1,500	m ³ ①	65%
合計(ガレキ)				103,500 m ³	-1,800	m ³ —	78%
G: 敷地北側	0.01未満	伐採木	伐採木一時保管槽	7,300 m ³	0	m ³ —	27%
H: 敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	13,300 m ³	0	m ³ —	75%
I: 敷地北側	0.02	伐採木	屋外集積	10,500 m ³	0	m ³ —	100%
M: 敷地西側	0.01	伐採木	屋外集積	36,500 m ³	+4,600	m ³ ③④	81%
T: 敷地南側	0.01	伐採木	伐採木一時保管槽	8,900 m ³	+600	m ³ ⑤	39%
V: 敷地西側	0.03	伐採木	屋外集積	0 m ³	-1,900	m ³ ⑥	0%
合計(伐採木)				76,500 m ³	+3,400	m ³ —	55%

※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。

※3 主な変動理由: ①エリア内の保管物整理 ②凍土遮水壁設置関連工事 ③多核種除去設備増設関連工事
④タンク設置関連工事 ⑤チップ化した枝葉の搬入 ⑥伐採木一時保管槽へ移動(エリアT) 等

水処理二次廃棄物の管理状況(2014. 6.24時点)

保管場所	種類	保管量	前回からの増減 (2014.5.27)	保管量/保管容量
使用済セシウム吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済バessel	514 本	+28 本	38%
	第二セシウム吸着装置使用済バessel	108 本	+8 本	
	多核種除去設備保管容器	330 基	+27 基	
	多核種除去設備処理カラム	3 塔	0 塔	
	モバイル式処理装置使用済バessel	18 本	0 本	
廃スラッジ貯蔵施設	廃スラッジ	597 m ³	0 m ³	85%



